

# 目次

はしがき

凡例

## 第1編 犯罪の動向

第1章 刑法犯	2
第1節 主な統計データ	2
1 認知件数と発生率	3
2 検挙人員	5
3 検挙率	7
＊ コラム1 刑法犯以外も含めた犯罪の全体像を捉えるための試み	7
第2節 主な刑法犯	10
1 窃盗	11
2 不同意性交等・不同意わいせつ等	13
3 その他の刑法犯	15
＊ コラム2 新型コロナウイルス感染症と刑法犯認知件数の推移	21
第2章 特別法犯	24
第1節 主な統計データ	24
第2節 主な特別法犯	26
第3章 諸外国における犯罪動向	28
第1節 諸外国における犯罪	28
1 殺人	29
2 窃盗	29
3 性暴力	31
第2節 国外における日本人の犯罪	32

## 第2編 犯罪者の処遇

第1章 概要	34
1 新規立法の動向	35
2 法テラスの活動	36
第2章 検察	37
第1節 概説	37

＊ コラム3 司法面接的手法を用いた代表者聴取 .....	38
第2節 被疑事件の受理 .....	40
第3節 被疑者の逮捕と勾留 .....	41
第4節 被疑事件の処理 .....	42
<b>第3章 裁判</b> .....	45
第1節 概説 .....	45
第2節 確定裁判 .....	46
第3節 第一審 .....	46
1 終局裁判 .....	46
2 科刑状況 .....	48
3 裁判員裁判 .....	50
4 即決裁判手続 .....	53
5 公判前整理手続 .....	53
6 勾留と保釈 .....	54
第4節 上訴審 .....	55
<b>第4章 成人矯正</b> .....	57
第1節 概説 .....	57
1 刑事施設等 .....	57
2 刑事施設における処遇 .....	57
第2節 刑事施設の収容状況 .....	58
1 刑事施設の収容人員 .....	58
2 刑事施設の収容率 .....	59
3 入所受刑者 .....	59
4 出所受刑者 .....	61
第3節 受刑者の処遇等 .....	63
1 処遇の概要 .....	63
2 作業 .....	65
3 矯正指導 .....	66
4 社会復帰支援 .....	68
5 受刑者の釈放等に関する情報の提供 .....	69
第4節 刑事施設の運営等 .....	70
1 刑事施設視察委員会 .....	70
2 給養・医療・衛生等 .....	70
3 民間協力 .....	70
4 規律・秩序の維持 .....	71
5 不服申立制度 .....	71
第5節 未決拘禁者等の処遇 .....	72
第6節 官民協働による刑事施設等の整備・運営 .....	72
<b>第5章 更生保護</b> .....	73
第1節 概説 .....	73
1 更生保護における処遇 .....	73

2	更生保護の機関	73
第2節	仮釈放等と生活環境の調整	74
1	仮釈放等	74
2	生活環境の調整	77
第3節	保護観察	79
1	保護観察対象者の人員等	79
2	保護観察対象者に対する処遇	83
3	保護観察対象者に対する措置等	89
4	保護観察の終了	90
第4節	応急の救護・更生緊急保護の措置等	91
	＊ コラム4 保護観察所における「更生保護に関する地域援助」	93
第5節	恩赦	95
第6節	保護司、更生保護施設、民間協力者等と犯罪予防活動	95
1	保護司	95
2	更生保護施設	96
3	自立準備ホーム	98
4	民間協力者及び団体	99
5	更生保護協会等	100
6	犯罪予防活動	100
第6章	刑事司法における国際協力	101
第1節	刑事司法における国際的な取組の動向	101
	＊ コラム5 司法外交閣僚フォーラムの成果に基づく取組	101
1	京都コンGRESの成果の具体化	103
2	国際組織犯罪対策及びテロ対策	104
3	薬物犯罪対策	105
4	マネー・ローンダリング対策	105
5	汚職・腐敗対策	106
6	サイバー犯罪対策	106
7	国際刑事裁判所	107
第2節	犯罪者の国外逃亡・逃亡犯罪人の引渡し	107
1	犯罪者の国外逃亡	107
2	逃亡犯罪人の引渡し	107
第3節	捜査・司法に関する国際協力	108
1	捜査共助	108
2	司法共助	108
3	刑事警察に関する国際協力	109
第4節	矯正・更生保護分野における国際協力	109
1	国際受刑者移送	109
2	矯正・更生保護に関する国際会議	110
第5節	刑事司法分野における国際研修・法制度整備支援等	111
1	国連アジア極東犯罪防止研修所における協力	111
2	法制度整備支援	111
3	矯正建築分野における協力	112

## 第3編 少年非行の動向と非行少年の処遇

第1章 少年非行の動向	114
第1節 少年による刑法犯	114
1 検挙人員	114
2 属性による動向	116
3 罪名別動向	118
4 共犯事件	119
第2節 少年による特別法犯	120
1 検挙人員	120
2 薬物犯罪	121
3 交通犯罪	122
第3節 ぐ犯少年	123
第4節 不良行為少年	124
第5節 家庭と学校における非行	125
1 家庭内暴力	125
2 校内暴力	126
3 いじめ	126
第2章 非行少年の処遇	127
第1節 概要	127
1 少年法等の改正について	128
2 家庭裁判所送致までの手続の流れ	128
3 家庭裁判所における手続の流れ	129
4 保護処分に係る手続の流れ	130
第2節 検察・裁判	131
1 検察（家庭裁判所送致まで）	131
2 家庭裁判所	132
第3節 少年鑑別所	137
1 概説	137
2 入所・退所の状況	137
3 鑑別	140
4 観護処遇	142
5 非行及び犯罪の防止に関する援助	143
第4節 少年院	144
1 概説	144
2 少年院入院者	144
3 少年院における処遇	148
＊ コラム6 保護者に対する働き掛け	153
4 出院者	155
5 少年院の運営等	156
第5節 保護観察	157
1 概説	157

2	少年の保護観察対象者	158
3	少年の保護観察対象者に対する処遇	161
4	少年の保護観察対象者に対する措置	163
5	少年の保護観察の終了	163
<b>第3章 少年の刑事手続</b>		165
第1節	概要	165
1	起訴と刑事裁判	165
2	刑の執行	165
3	仮釈放	165
第2節	起訴と刑事裁判	166
1	検察庁での処理状況	166
2	通常第一審の科刑状況	167
第3節	少年の受刑者	168

## 第4編 各種犯罪の動向と各種犯罪者の処遇

<b>第1章 交通犯罪</b>		170
第1節	交通犯罪関係法令の改正状況	170
1	自動車運転死傷処罰法	170
2	道路交通法	170
第2節	犯罪の動向	171
1	交通事故の発生動向	171
2	過失運転致死傷等・危険運転致死傷	173
3	ひき逃げ事件	175
4	道交違反	176
第3節	処遇	177
1	検察	177
2	裁判	179
3	矯正	180
4	保護観察	181
<b>第2章 薬物犯罪</b>		182
第1節	犯罪の動向	182
1	覚醒剤取締法違反	182
2	大麻取締法違反等	184
3	危険ドラッグに係る犯罪	186
第2節	取締状況	187
1	覚醒剤等の押収量の推移	187
2	密輸入事案の摘発の状況	187
3	麻薬特例法の運用	189
第3節	処遇	190

1	検察・裁判	190
2	矯正	191
3	保護観察	193
<b>第3章</b>	<b>組織的犯罪・暴力団犯罪</b>	194
第1節	組織的犯罪	194
第2節	暴力団犯罪	194
1	組織の動向	194
2	犯罪の動向	196
3	処遇	200
<b>第4章</b>	<b>財政経済犯罪</b>	203
第1節	税法違反	203
第2節	経済犯罪	204
第3節	知的財産関連犯罪	207
<b>第5章</b>	<b>サイバー犯罪</b>	208
第1節	概説	208
第2節	不正アクセス行為等	209
第3節	その他のサイバー犯罪	210
	＊ コラム7 インターネットと犯罪	211
<b>第6章</b>	<b>児童虐待・配偶者からの暴力・ストーカー等に係る犯罪</b>	214
第1節	児童虐待に係る犯罪	214
第2節	配偶者からの暴力に係る犯罪	216
第3節	ストーカー犯罪等	218
1	ストーカー犯罪	218
2	私事性的画像被害に係る犯罪（リベンジポルノ等）	221
<b>第7章</b>	<b>女性による犯罪・非行</b>	222
第1節	犯罪・非行の動向	222
第2節	処遇	224
1	検察	224
2	矯正	225
3	保護観察	228
<b>第8章</b>	<b>高齢者による犯罪</b>	230
第1節	犯罪の動向	230
第2節	処遇	232
1	検察	232
2	矯正	233
3	保護観察	235

<b>第9章 外国人による犯罪・非行</b>	237
第1節 外国人の在留状況等	237
1 外国人新規入国者等	237
2 不法残留者	237
3 退去強制	237
第2節 犯罪の動向	238
1 刑法犯	238
2 特別法犯	240
第3節 処遇	242
1 検察	242
2 裁判	244
3 矯正	245
4 保護観察	245
第4節 外国人非行少年の動向と処遇	246
1 外国人犯罪少年の動向	246
2 外国人非行少年の処遇	247
<b>第10章 精神障害のある者による犯罪等</b>	248
第1節 犯罪の動向	248
第2節 処遇	248
1 検察・裁判	248
2 矯正	249
3 保護観察	249
4 精神保健福祉法による通報	249
第3節 心神喪失者等医療観察制度	250
1 審判	251
2 指定入院医療機関による医療	251
3 地域社会における処遇	252
<b>第11章 公務員による犯罪</b>	253

## 第5編 再犯・再非行

<b>第1章 検挙</b>	256
1 刑法犯により検挙された再犯者	256
2 刑法犯により検挙された20歳以上の有前科者	257
3 薬物犯罪により検挙された20歳以上の同一罪名再犯者	259
* コラム8 特別法犯の再犯者率	
～検挙人員を含めた動向から見てくる実態の一例～	260
<b>第2章 検察・裁判</b>	262
1 起訴人員中の有前科者	262



2	全部及び一部執行猶予の取消し	264
<b>第3章</b>	<b>矯正</b>	265
1	再入者	265
2	出所受刑者の再入所状況	267
3	出所受刑者の再入率の推移	270
4	再入者の再犯期間	272
<b>第4章</b>	<b>保護観察</b>	273
1	保護観察開始人員中の有前科者	273
2	保護観察対象者の再処分等の状況	274
<b>第5章</b>	<b>少年の再非行・再犯</b>	279
1	少年の再非行	279
2	保護観察処分少年及び少年院入院者の保護処分歴	281
3	少年院出院者の再入院等の状況	282
4	少年の保護観察対象者の再処分の状況	284

## 第6編 犯罪被害者

<b>第1章</b>	<b>統計上の犯罪被害</b>	288
第1節	被害件数	288
第2節	生命・身体への被害	290
第3節	性犯罪被害	291
第4節	財産への被害	291
第5節	被害者と被疑者の関係	292
第6節	国外における日本人の犯罪被害	293
<b>第2章</b>	<b>刑事司法における被害者への配慮</b>	294
第1節	刑事手続における被害者の関与	294
1	被害申告及び告訴	294
2	起訴・不起訴等に関する被害者等への通知	294
3	不起訴処分に対する不服申立制度	294
4	公判段階における被害者等の関与	296
5	矯正・更生保護段階等における被害者等の関与	299
6	少年事件における被害者等への配慮	300
7	法テラスによる被害者等に対する支援	300
8	地方公共団体における被害者支援に向けた取組	302
第2節	犯罪被害者等に対する給付金の支給制度等	302
1	犯罪被害給付制度	302
2	国外犯罪被害弔慰金等の支給制度	302
3	被害回復給付金支給制度	303



4	被害回復分配金支払制度	303
5	自動車損害賠償保障制度	303
6	地方公共団体による見舞金制度等	303
第3節	人身取引被害者保護	304

## 第7編 女性犯罪者の実態と処遇

第1章	はじめに	306
第2章	女性を取り巻く社会状況等	308
1	女性犯罪者をめぐる刑事政策の動向	308
2	近年の社会生活の状況	311
第3章	女性による犯罪の動向等	316
第1節	検挙	316
1	刑法犯及び特別法犯の検挙人員等	316
2	窃盗の検挙人員等	317
3	薬物事犯の検挙人員等	320
第2節	検察	322
第3節	矯正	324
1	入所受刑者	324
2	出所受刑者	328
第4節	保護観察	330
1	保護観察の開始	330
2	保護観察の終了	331
第4章	女性犯罪者の処遇・支援	333
第1節	施設内処遇・支援	333
1	女子施設地域連携事業	333
2	女子依存症回復支援事業	333
3	女性受刑者特有の課題に係る処遇プログラム	334
4	摂食障害を有する受刑者への対応	334
5	高齢受刑者への対応	335
6	社会復帰支援	335
第2節	社会内処遇・支援	337
1	保護観察所	337
2	更生保護施設	339
3	薬物依存症リハビリテーション施設及び自助グループ	342
＊	コラム9 特別調整と地域生活定着支援センターの業務	342
第5章	特別調査	345
第1節	調査の概要	345

1	調査対象者及び調査方法	345
2	調査の内容	345
3	分析対象及び分析方法等	345
第2節	調査の結果（男女別）	348
1	事件の概要	348
2	生活状況	350
3	周囲との関わり	356
第3節	調査の結果（薬物事犯者）	360
1	調査対象者の属性等（薬物事犯者）	360
2	薬物事犯者の生活状況	362
3	薬物事犯者の交友関係	367
第4節	調査の結果（窃盗事犯者）	372
1	調査対象者の属性等（窃盗事犯者）	372
2	窃盗事犯者の経済的状況	374
3	窃盗事犯者の周囲との関わり	378
第6章	おわりに	382
第1節	女性を取り巻く社会状況等	382
第2節	女性による犯罪の動向等	382
1	検挙	382
2	検察	383
3	矯正	383
4	保護観察	383
第3節	女性犯罪者の処遇・支援	384
第4節	特別調査から判明した女性受刑者の特徴	384
1	男女の比較による女性受刑者の傾向・特徴	384
2	薬物事犯の女性受刑者の傾向・特徴	386
3	窃盗事犯の女性受刑者の傾向・特徴	387
第5節	女性の抱える困難に応じた処遇・支援の在り方	389
1	心身の健康の回復等に資する処遇・支援の更なる充実	389
2	被害経験等による生きづらさを踏まえた処遇・支援の必要性	390
3	加齢に伴う不安・悩みや孤立に対する処遇・支援の重要性	390
4	新たな課題への対応	391
第6節	まとめ	392
	事項索引	393

## 資料編目次（※ CD-ROM 収録）

- 資料1-1 刑法犯 認知件数・発生率・検挙件数・検挙率・検挙人員
- 資料1-2 刑法犯 認知件数・検挙件数・検挙人員（罪名別）
- 資料1-3 刑法犯 検挙率（罪名別）
- 資料1-4 特別法犯 検察庁新規受理人員（罪名別）
- 資料2-1 検察庁新規受理人員（罪名別）
- 資料2-2 検察庁終局処理人員（罪名別）
- 資料2-3 地方裁判所における死刑・懲役・禁錮の科刑状況（罪名別）
- 資料2-4 刑事施設の一日平均収容人員
- 資料2-5 刑事施設の収容率の推移
- 資料2-6 年末在所懲役受刑者人員（刑期別）
- 資料2-7 特別改善指導の受講開始人員の推移
- 資料2-8 仮釈放・少年院仮退院審理事件 審理開始・許可等人員
- 資料2-9 保護観察開始人員・全部又は一部執行猶予者の保護観察率
- 資料2-10 保護観察開始人員（罪名別、男女別）
- 資料3-1 少年・20歳以上の者の刑法犯・危険運転致死傷・過失運転致死傷等 検挙人員・人口比・少年比
- 資料3-2 少年による刑法犯 検挙人員・人口比（年齢層別）
- 資料3-3 少年による刑法犯 検挙人員（罪名別）
- 資料3-4 触法少年による刑法犯 補導人員（非行名別）
- 資料3-5 少年による刑法犯 罪名別検挙人員（男女別、年齢層別）
- 資料3-6 少年による特別法犯 検挙人員（罪名別）
- 資料3-7 ぐ犯の家庭裁判所終局処理人員
- 資料3-8 犯罪少年の検察庁新規受理人員・人口比（年齢層別）
- 資料3-9 犯罪少年の検察官処遇意見・家庭裁判所終局処理結果の各構成比（年齢層別）
- 資料3-10 少年保護事件 家庭裁判所終局処理人員（処理区分別、非行名別）
- 資料3-11 少年鑑別所入所者の人員・一日平均在所人員（男女別）
- 資料3-12 少年入所受刑者の人員（男女別、年齢層別、刑期別）
- 資料4-1 交通事故 発生件数・死傷者数・死傷率等の推移
- 資料4-2 覚醒剤取締法違反等 検察庁終局処理人員
- 資料4-3 覚醒剤取締法違反等 通常第一審における有罪（懲役）人員（刑期別）
- 資料4-4 財政経済犯罪 起訴・不起訴人員
- 資料4-5 財政経済犯罪 通常第一審における懲役刑科刑状況
- 資料4-6 サイバー犯罪 検察庁終局処理人員
- 資料4-7 外国人の検察庁終局処理人員
- 資料4-8 来日外国人被疑事件 検察庁終局処理人員（罪名別）
- 資料4-9 被告人通訳事件 通常第一審における有罪人員・科刑状況（懲役・禁錮）の推移
- 資料4-10 F 指標入所受刑者人員（国籍別）
- 資料4-11 外国人の保護観察開始人員（国籍別）
- 資料5-1 再入者人員（罪名別、男女別）
- 資料5-2 入所受刑者の入所度数別人員（罪名別）
- 資料5-3 再入者の再犯期間別人員（前刑罪名別）